

各関係機関
ご担当者様各位

ロシア連邦高等教育科学省・ロシア連邦文化科学協力庁 第12回（2022年度）ロシア政府国費留学プログラム 参加募集のご案内（2022年1月11日更新）

<変更点>

- ① 健康診断関連の書類は、全ての方にご提出いただくことになりました。
- ② 追加で、新規申請が1月28日まで受け付けられることになりました。
- ③ 肝炎ウイルス検査証明書は、A型、B型、C型の全てが必要です。

ロシア連邦政府により、下記のとおり、毎年恒例の政府奨学金によるロシア留学プログラムが実施されます。短期（1か月程度～）、長期（1年程度）、正規生としての入学（学部・修士・博士課程）がございます。

参加希望の方は、下記に記載のとおり、お手続き下さい。

1. 開催に関する概要（短期、長期、正規生入学 共通）

- 実施機関： ロシア連邦高等教育科学省、ロシア連邦文化科学協力庁
募集対象： 日本国籍を有する方（高等学校卒業以上、年齢不問）
募集分野： 分野不問
プログラム： 短期留学（1か月程度～）、長期留学（1年程度）、正規入学（学部・修士・博士課程）
留学先： ロシア政府国費留学受け入れ対象校（公式サイトより各自で希望大学・プログラムを選択）
留学期間： <短期留学の場合> 2022年8月～9月中の4週間程度を予定。
<長期留学、正規生入学の場合> 2022年9月1日入学を予定。
※現地受入大学・プログラムごとに異なります。
宿泊先： 大学学生寮（男女別に、1部屋2～4名程度で利用）が原則。

2. プログラム内容

- <長期留学、正規生入学の場合>
・各大学、プログラムごとに異なります。
<短期留学の場合（例年実績に基づく）>
・授業開始時にロシア語能力テストを行い、その結果に基づきクラス分けを行い授業開始。
・授業は、平日（月～金）に行われます。

3. 選考方法

順次、参加申請書類を受け付けます。受付締切後、第一次書類審査を行います。
その後、第一次書類審査合格者は、第二次審査申請書類を提出して下さい。
同時に、正規入学希望者には、在日ロシア連邦大使館で面接を実施します。
また、芸術分野専攻の場合は、志望校の技能試験を受け、受入承諾書を受け取る必要があります。
※但し、12月16日以降に新規申請する場合は、1月28日（金）までに、最終選考書類までの全ての書類を提出後に、一括して選考が行われます。

4. 費用

- 1) ロシア政府国費による負担：
 - ・ 授業料： 無料
- 2) 各参加者による負担：
 - ・ 住居費 （参考： 学生寮の場合、月額約 5,000 円程度。現地払い。）
 - ・ 渡航費 （目安として 15～25 万円程度。下記を含む。但し大学の所在地により異なる。）
 - A) 日本・ロシア間の往復国際航空運賃
 - B) ロシア国内の到着空港～大学所在地間の国内交通費
 - ・ 必要な書類手数料、海外旅行保険料、食費、個人的な出費など。

5. 第一次審査書類 提出の締切（延長されました）：2021 年 12 月 15 日（水）

（但し、12 月 16 日以降に新規申請する場合は、1 月 28 日（金）までに、最終選考書類までの全ての書類をまとめて提出のこと。）

6. 参加申請の手続き： 次の 3 つのステップで進みます。

1) 事前登録（できるだけ早めにお手続き下さい）

- ① 下記の公式サイトに、ご自身で必要なデータを入力し、事前登録を行って下さい。
（サイトは、2021 年 9 月 1 日より、運用が開始されます。）
<https://edu.rs.gov.ru/> もしくは <https://education-in-russia.com/>
- ② 事前登録完了後、確認メールが送られますので、内容を確認のうえ承認してください。
- ③ 承認が済みましたら、それ以降のサイト入力方法に関するご案内一式をお送りしますので、下記のデータを fukui@russia.co.jp までお送りください。
※メールのタイトルは、「Education in Russia」+ 「短期／長期／正規入学（いずれか）」
をご記入下さい。
※返信があるまで、お待ちください。
※サイト入力開始後、ご不明の点がある場合には、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

- ① 姓（パスポートに記載の通りの、ローマ字スペルで）
- ② 名（パスポートに記載の通りの、ローマ字スペルで）
- ③ 性別
- ④ 生年月日（西暦）
- ⑤ 国籍
- ⑥ E メールアドレス
- ⑦ 電話番号（携帯など、ご連絡可能な番号）
- ⑧ 大学名と学年

2) サイトで希望大学を選択、必要書類をアップロード

- ① 12 月 15 日までに、公式サイトで応募可能な希望大学・プログラムを、優先順位に従い 6 校まで選択して下さい。ただし、モスクワ、サンクトペテルブルクの大学はそれぞれ 2 校までとし、1 つの連邦管区は 3 校までとします。
- ② 下記書類を、PDF ファイルで、公式サイトにアップロードして下さい。各書類について、必要な手続きの内容と、アップロードの期限日に、ご注意下さい。
- ③ 但し、12 月 16 日以降に新規申請する場合は、1 月 28 日（金）までに、最終選考書類までの全ての書類をまとめて提出のこと。）

	提出書類	注意点	アップロード期限
1	<u>パスポート（顔写真ページ）のカラーコピー</u>	①パスポートは、 <u>2024年3月まで有効期限があること。</u> （留学ビザ取得のためには、ビザが効力を発してから18か月以上有効期間のあるパスポートが必要です。パスポートを取得・更新する必要がある場合は、至急手続きのうえ、条件を満たすパスポートをご用意下さい。） ②二か国の国籍を持っている方は、両国のパスポート、および、他国での移住権等確認書類の写しが必要です。 ③パスポート取得が期限までに間に合いそうにない場合は、お早めにご相談下さい。 ④スキャンデータは、 <u>必ずページの全体が鮮明に映っていること（隅が切れていたり、不鮮明な場合は、受け付けられません）。</u>	<p>2021年 12月15日 (水) まで。</p> <p>但し、 12月16日 以降に 新規申請 する場合は 1月28日 (金) までに 提出のこと。</p>
2	<u>在籍中の大学の在学証明書 原本（日本語）</u>	※新入生で入手不可能な場合、および社会人の場合は、最終学歴校のもの	
3	<u>在籍中の大学の成績証明書 原本（日本語）</u>	※教育機関長のサイン及び印のあるもの ※芸術等の専攻を希望する場合は、専門教育の証明書等も添付すること。	
4	<u>申請書（サイトからダウンロード）</u>	※サイトで必要事項を入力し、サイトから申請書を印刷したうえで、日付とサインをご記入の上、そのPDFファイルをサイトにアップロードして送信すること。 ※日付又はサインがない申請書は選考の対象外となります。	
5	<u>証明写真（縦4.5cm×横3.5cm、カラー）のスキャンデータ</u>	※サイトにアップロード	
6	<u>研究概要レポート</u> <u>※英語またはロシア語のいずれか</u>	※博士課程を希望される方に限ります。 ※研究テーマは、選択する専攻分野に適したものとします。 ※枚数は、A4で10枚以内です。	

上表1～6の書類提出後、まず書類審査が実施されます。その後の流れは、次の通りです。

- 1) 12月16日以降：書類審査 合否通知
(申請書等に不備があれば、この期間外でも必要な修正について通知される場合があります)。
- 2) 11月15日～12月24日：面接実施 (ロシアの大学・大学院へ正規入学をご希望の方が対象。書類提出を完了された方から順次面接を行います。面接の実施予定日案については、個別に連絡がありますので、日程の調整をお願いいたします)
- 3) 12月25日～12月29日：第一段階 合格通知
- 4) 合格者は、4ページに記載の書類7～11を、2022年1月31日までにアップロードのこと。
- 5) 2022年1月31日：すべての必要書類のアップロード締め切り。

《注意点》

- ・ アポステリーユ証明、ロシア語訳、翻訳証明は、第一段階合格通知後のアップロードで構いません。
- ・ 健康診断書等は、できれば2021年12月～2022年1月の間に受診し、アポステリーユ証明、ロシア語訳、翻訳証明とともに2022年1月31日までにアップロードする必要があります。

※但し、12月16日以降に新規申請する場合は、1月28日(金)までに、最終選考書類までの全ての書類を提出後に、一括して選考が行われます。

	提出書類	注意点	アップロード期限
7	健康診断関係 (※全ての方の提出が必要です) 1)健康診断書 (内容は右記の通り) 2)HIV 抗体検査証明書 (※結核検査は不要となりました)	※健康診断書の内容： ①氏名、性別、生年月日。 ②身体検査：身長、体重、血圧、血液型、脈拍、色覚異常の有無、視力、言語異常の有無。③胸部聴診及びX線検査 (6ヶ月以内)。胸部 (肺) に異常がないこと。④現在治療中病気の有無。⑤既往症。⑥検査：尿検査・貧血検査・肝機能検査。⑦医師の診断・意見 (留学に耐えうるかどうか?)。⑧肝炎ウイルス検査証明書 (A型、B型、C型の全て)。	2022年 1月31日 (月) まで。 但し、 12月16日 以降に 新規申請 する場合は 1月28日 (金) までに 提出のこと
8	上記書類2、3、7の アポステイーユ証明	※本案内4ページに記載の手続き要領を確認のこと。	
9	上記書類1、2、3、6、7、8の 正確なロシア語訳。	※サポートご希望の方には、書類のロシア語翻訳例をお送りします。参考にして下さい。	
10	上記書類1、2、3、7、8のロシア 語訳文の翻訳証明 (6は不要)	※本案内4ページに記載の手続き要領を確認のこと。 (翻訳証明は在日ロシア連邦大使館に申請します。大使館実費として1ページ4700円必要です)。	
11	ご希望に応じて、選択する専門分野の業績を証明する書類 (過去3年間。証明書等、パテント、科学賞、推薦状、学会会議の参加証明書等) や、過去の論文リスト、論文コピー等 (修士課程、博士課程を希望される方) のご提出も可能です。 ※正確なロシア語翻訳も添付して下さい。アポステイーユや翻訳証明は不要です。		

<アポステイーユ証明、ロシア語翻訳証明 手続き要領>

- A) **アポステイーユ証明**： 公証役場→法務局→外務省 の順に書類を持ち込み、手続きをします (東京都・神奈川県内の公証役場では、この手続きを一括して行う「ワンストップサービス」がございます。詳しくは最寄りの公証役場までお問い合わせ下さい)。
- B) **ロシア語翻訳証明**： 各書類のロシア語翻訳を USB 等に落とし、原本とともに、在日ロシア大使館領事部へ持参し、翻訳が正しい旨承認を受けます。アポステイーユが必要な書類の場合は、先にアポステイーユ手続きを済ませてから、翻訳証明の手続きを行って下さい。
- ・ アポステイーユ・翻訳証明手続きには、各役所・大使館で、下記の実費が必要です。
 - ・ ご自身で、アポステイーユ・翻訳証明手続き、翻訳を行うことが困難な場合は、ロシア旅行社で代行を受け付けます。ご希望の場合は、お早めにご相談ください。(翻訳代行 1ページあたり 3,300円、申請代行 1名様あたり 3,300円)

アポステイーユ証明 (公証役場の実費) アポステイーユ 1件あたり 5,500円 ※提出書類は、まとめて1件の扱いとしてアポステイーユ手続きを行うことが可能です。	ロシア語翻訳証明 (大使館の実費) 書類 1ページあたり：4,700円
---	--

3) 最終審査結果の確定

合格者の最終決定は、ロシア連邦高等教育科学省及び各教育機関で行なわれます。
 最終審査の確定後、実際の留学期間や、渡航手続きについて、個別に案内がありますので、それに従ってご準備下さい。以上、御不明な点がございましたら、何なりとお申し付け下さい。

===== お問い合わせ =====

株式会社ロシア旅行社

担当：福井 学
 住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-9-3
 新盛ビル 5階
 電話：03-5341-4571
 E-mail：fukui@russia.co.jp
 (観光庁長官登録旅行業第98号)

ロシア連邦文化科学協力庁 駐日代表部

担当：イーゴリ・チトフ
 住所：〒106-0041 東京都港区麻布台 2丁目
 1-1
 電話：03-3585-4155
 E-mail：japan@rs.gov.ru